

# 市民ネットワーク 議会通信

2020年  
千葉市議会第2回定例会  
6月8日～6月17日



1,133億953万円

## 新型コロナウイルス感染症対策関連予算など可決

「コロナ」の影響で一般質問無しの短縮日程議会でした。1人10万円の特別定額給付金をはじめとして事業者への持続化給付金や児童手当・児童扶養手当受給者への給付金などのほか、コロナ禍で不安定になった私たちの生活を支える議案が成立しました。全議員の7月分報酬を30%削減するとともに県外視察を中止し、その費用を医療従事者等の支援に役立てます。

### コロナ関連施策についての意見要望

岩崎明子

**養育費の確保に一步前進** ひとり親家庭に養育費補償契約の年間保証料が助成されます。しかし現状で養育費が受け取れている世帯は約4割。公正証書の作成を市が支援し、まずは養育費の取り決めができていない世帯を増やすことを要望しました。

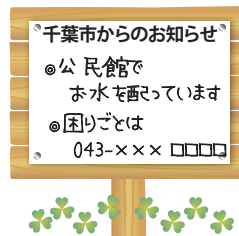
**心のケアで虐待防止** 自粛生活が長引く中で、DVや虐待が増えています。今回、心のケア相談事業で電話相談の時間帯拡大とSNS相談が新規に始まりました。地域の様々な立場の人が、虐待初期のサインに気づけるような体制づくりや、「子ども110番の家」のように困った人が駆け込める地域の場所を設けることも求めました。

**3密が避けられない** 障がい児者や高齢者の施設職員、保育従事者等について、希望者全員がPCR検査を受けられるような体制づくりを求めました。また、心のケア専門家の派遣

も検討するよう要望しました。

**家族の負担を減らしたい** 盲ろう者などの複合障がい者や、重度心身障がい児者、医療的ケア児者、在宅高齢者が外出を自粛する中では、家族によるケアの負担が重くなりがちです。緊急事態宣言下での状況について調べ、把握したニーズを活かして今後必要な支援策を行うよう求めました。

**避難所にリスク?** 感染症対策を考えた避難所開設訓練を呼びかけることと、感染リスクの高い避難所に行かなくて済む「在宅避難」の周知を求めました。また、インターネットが使えない人にも情報が迅速に伝わるよう、ゴミステーションなどに平常時から掲示板を設置するよう要望しました。



#### 総務委員会

#### 児童相談所の業務手当改正

～日額180円から1000円に～

松井かよ子

子どもの虐待防止などに大きな役割を果たす児童相談所。しかし近年、相談の件数も保護される児童数も増え続けており、職員の業務過多が課題となっています。

このほど、国が定めた「児童虐待防止策の抜本的強化について」に基づき、職員の処遇改善が行われることになりました。児童福祉士、保健師、心理判定員、言語聴覚士などが調査、指導、相談、心理学判定に従事する際、正規職員・非正規職員の身分に関わらず、日額180円の業務手当が1,000円に増額されます。

この改正を「業務への正当な評価」として賛成し、職員がすべての保護児童に寄り添い、細かい目配りや気配りができるように求めました。



#### 教育未来委員会

#### 学校給食とGIGAスクール構想

岩崎明子

**休校中の昼食は?** 給食でしか十分な栄養が摂れない子どもがいます。学校は食のセーフティネットです。千葉市は休校中に希望者へ弁当を配布した時期もありましたが、神戸市では食材の配布、延岡市では登校日に給食を出したとのことです。もし再度休校となった時、子どもの食事の機会が確保される方法を、十分検討するよう求めました。

**2年後には1人1台に** 小中学校にタブレット端末を設置するなら、どう子どもの興味関心を引きつけ、より深い学びにつなげるかが重要です。先生方に授業の工夫を求めました。加えて将来的には学習障害や、不登校児童生徒の学びへの活用を見据えること、また情報機器が子どもの健康に与える影響を考え、対策することを要望しました。





## 追加議案の討論から

松井かよ子



第2次補正予算が国会終盤で成立したことを受け、追加議案が審議されました。国から配分される「地方創生臨時交付金」を活用し、これまで支援が十分でなかった事業にも経費が計上されました。感染症拡大時には、子ども・高齢者・障がい者など社会的に支援が必要な市民にシワ寄せが及びます。経済対策だけでなく、暮らしや家庭への視点も忘れずに、市民に寄り添った支援を行うよう、求めました。

### 取り組みの例

#### 1 スクールカウンセラーの追加配置

不安やストレスを抱える児童生徒への心のケアのため、9月までの間、スクールカウンセラーの配置時間が増えます。

##### <要望>

・スクールカウンセラーを中心に、学校全体の「心のケア」に関する体制を整備すること  
・特に気になる子どもがいる場合は、カウンセラーのほか、学級担任や学年の先生、養護教諭など「チーム学校」のメンバー全体で目配りをして、重層的なケアをすること



#### 2 避難所等の感染症対策

災害時に開設する避難所及び拠点福祉避難所でのクラスター発生防止のため、防災備蓄品として、段ボールベッド、パーティション、防災用テントが整備されます。段ボールベッドとパーティションは公民館47か所に4セットずつ、保管場所から運び込まれます。



##### <要望>

・各避難所運営委員会の支援を行い、できるだけ早い時期に開設訓練をおこなうなど、具体的な取り組みをすること

## 文化芸術の振興を！

●公演中止など、コロナでダメージを受けた文化芸術振興のため、新たな試みに対する支援補助金を設けるよう求めました。  
●7月11日リニールオープン千葉市美術館。常設展を「25歳以下無料」とする条例改正発議案には、カナダのオンタリオ美術館等と同様、芸術に親しむ人の裾野を広げる意義ありと考え賛成しました。(残念ながら賛成少数で否決)



## ご意見募集中

### 予算要望書の提出に向けて

市民ネットワークでは、毎年10月、市政全般を網羅した予算要望書(千葉市予算編成にむけての要望書)を千葉市に提出しています。市が来年度の予算編成に入る前に、特に重きをおいて実施してほしい施策や、配慮してほしい事項などを文書でまとめて要望します。

これまでも、地域で活動している市民や団体の意見を聴いて、要望書に反映させてきました。小さな声であっても、活動から見えてきた課題を施策に活かすことが大切です。誰もが暮らしやすい千葉市を実現するために、身近なご意見をお寄せください。

#### ■意見の例■

- ・子どもルームや保育所の体制について
- ・飼い主のいないネコの里親探しについて
- ・高齢の方や障がいのある方の移動支援について
- ・引きこもりをサポートしている団体への支援について
- ・空き家や空き店舗の活用について



市民ネットワークちば  
千葉市美浜区高洲3-20-45  
細矢ビル403号

TEL/FAX 043-379-4958  
(平日10~16時半)

Email: chiba@chibanet.jp

アンケートフォームはこちらから⇒



### オンライン議会報告会

ご参加おまちしています

## 議員とお話しませんか

今回はオンラインで開催いたします。オンライン環境のない方は事務所で参加できます。各事務所へお申込みをお願いします。オンライン参加希望の方は、メールでお申込みください。後日参加方法をご連絡します。

#### ①市民ネットワークみはま事務所

8月20日(木) 13時30分~15時

TEL 043-278-5005 メール mihama@chibanet.jp

#### ②市民ネットワークわかば事務所

8月21日(金) 10時30分~12時

TEL 043-284-2339 メール wakaba@chibanet.jp

#### ③市民ネットワークちば

8月22日(土) 10時30分~12時

TEL 043-379-4958 メール chiba@chibanet.jp

市民ネットワークの議員があなたのご希望の場所にお話伺います。ご連絡お待ちしております。



市民と議員が懇談中



ご意見はこちらへ